

報道関係各位

## 電子出版コンテストを「デジブック.net」が開催 グランプリは、写真家デビュー ～ お気に入りのプロカメラマンの1日指導付き ～

株式会社DigiBookは、4月1日よりデジタル写真集『春のデジブックコンテスト2010』をスタートいたします。本コンテストでは、グランプリの方に“書店で出版できる権利”を贈呈。受賞者はプロカメラマン7名よりお気に入りのひとりを選び、1日指導してもらえる特典が付いてまいります。

### 【春のデジブックコンテスト2010 概要】

『春のデジブックコンテスト2010』では、桜などの花々や笑顔・誕生の瞬間など“スタートの季節”にふさわしい作品を募集いたします。

テーマ	春のきらめき
募集期間	2010年4月1日～2010年5月14日
グランプリ	・写真家デビュー（写真集またはDVD） ・プロカメラマンによるマンツーマンの撮影、編集指導
主催	株式会社DigiBook

<参考URL> <http://www.digibook.net/>



### ■コンテスト開催の背景（株式会社DigiBook 取締役 有馬弘進氏）

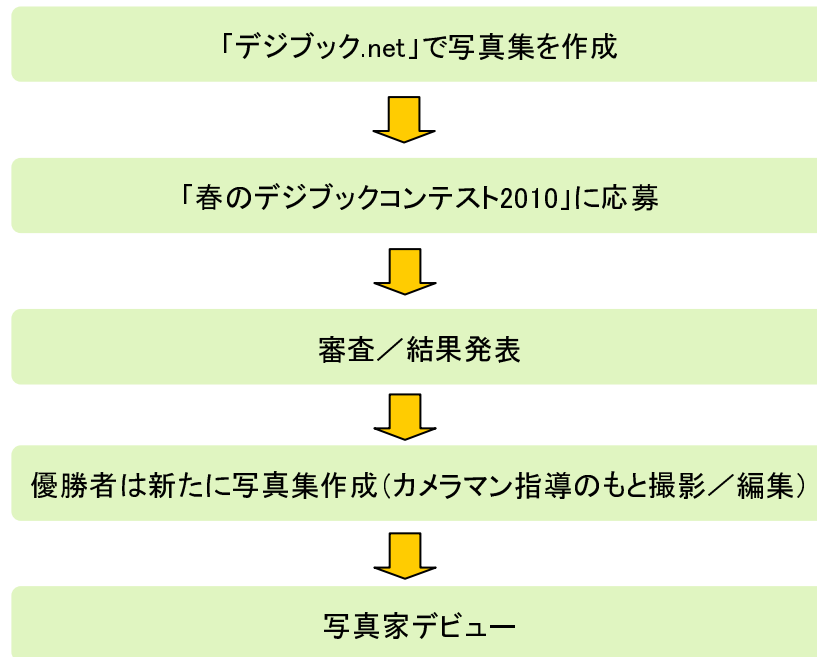
昨今、ケータイ小説やブログの書籍化など、個人が作品を表現できるステージは日々拡大しています。写真市場も例外ではなく、個人の作品を写真集のように表現したい層が増えてまいりました。

実際、弊社が昨年開催した『秋のデジブックコンテスト2009』では応募が過去最多の1,611作品を記録いたしました。そこで今春も電子出版コンテストを開催するのに加えて、グランプリを“写真家デビュー”に決定。写真愛好家の方々に、ご自身の作品をより多くの方にご覧になっていただける機会を提供してまいります。



## ■ グランプリは 写真家デビューを贈呈

本コンテストではグランプリ受賞者には、書店で写真集を出版できる権利を贈呈いたします。受賞者は風景、鉄道、人物などの7分野のプロカメラマンから、指導してほしい1名選定でき、撮影の仕方や写真集の編集方法をマンツーマンで学べます。



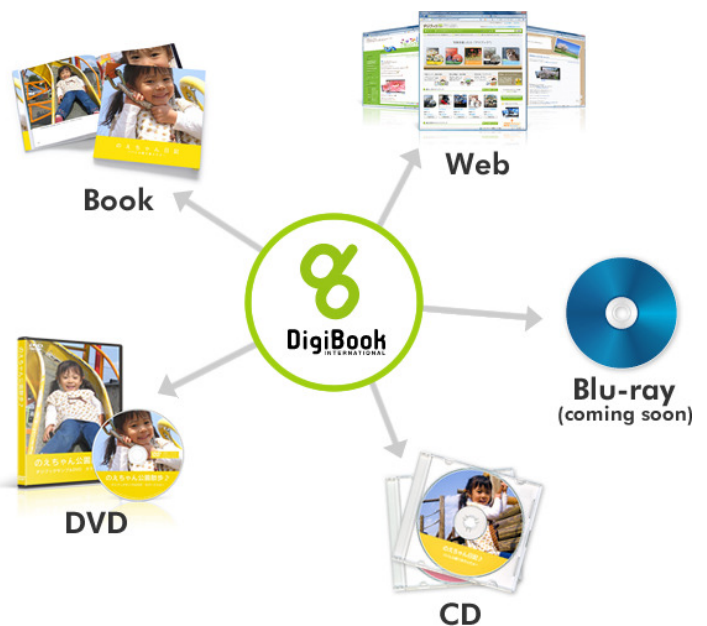
## 【 個人が電子出版できる時代へ 「デジブック」 】

株式会社DigiBookが目指すステージ。それは、デジタル出版のプラットフォームを、デジブックで実現することです。そこでは、法人・個人を問わず、世界の人々にデジタル出版の機会が与えられます。

世界標準に向けて、“デジタルを楽しむための追求”を徹底し、つねに新しいことへチャレンジしていきます。

「デジブック」ではWeb、製本、DVD、CD、ブログなど幅広い分野で写真集を表現できるサービスを提供しております。

今後はブルーレイなどでもデジタル出版を表現できるステージを提供していく予定です。



## 【ご参考資料】

### 会員の半数以上がシニア!!

#### デジカメ作品の有料会員制サイト『デジブック.net』

『デジブック.net』は有料会員サイトとして収益をあげている[デジカメ作品]交歓サイトです。ネットサービスの有料化が困難だと言われている状況下で、本サイトが順調に収益をあげている理由のひとつに「シニア会員のシェア率」があげられます。会員数24万人のうち60代以上のシニア会員が約51%を占め、他のインターネットサービスとは一線を画しております。



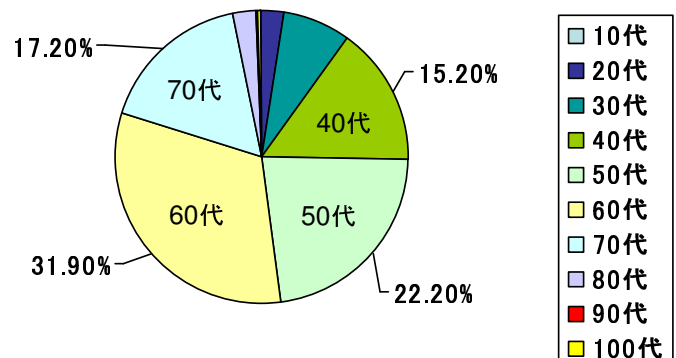
#### ◆『デジブック.net』サービス概要について

個人・法人関係なく出版できることを意味する“パーソナル・パブリッシング”。これを実現するために作られたのが『デジブック』です。それを基に『デジブック.net』を開始し、わずか3年で70万以上ものデジカメ作品が作られました。また昨今ではYahoo! JAPAN、goo、Exciteなど大手ブログサイトとのアフィリエイト提携を実現し、一層のサービス拡大を図っております。今後は『デジブック.net』内でブログを閲覧できるようにしたり、作品をより検索しやすくするなど、共有・公開サイトとしての価値を高めてまいります。

<http://www.digibook.net/>

#### ◆シニアに愛される理由

『デジブック.net』の大きな特徴として、高画質写真集をフルスクリーンで楽しんでいただけることが挙げられます。この画像処理技術を、多くの一眼レフ愛用者の方から評価していただきました。デジカメユーザーの中でも一眼レフは団塊の世代以上の方に好まれる傾向があり、『デジブック.net』も自然とシニアの方々に人気のサイトへと成長を遂げました。



#### 株式会社DigiBookについて

デジタルカメラの創成期より、親会社である株式会社トリワークスはデジタル写真の整理・編集ソフトウェア『蔵衛門』の開発・販売を行ってまいりました。同分野においてトップクラスのシェアを獲得していたパッケージソフト『蔵衛門』からインターネットサービスへ移行するにあたり、事業拡大のため株式会社DigiBookを設立。現在では[デジカメ作品]交歓サイト『デジブック.net』として、多くの写真愛好家の方々からご評価いただいております。今後も国内トップクラスの画質処理技術を活かし、ビジネスを展開してまいります。

株式会社DigiBook (英名: DigiBook Inc.)

住所: 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目12番24号 東建・長井ビル3F

事業内容: 「デジブック.net」の企画・運営など

<http://www.digibook.com/>